



梅輪車

<鹿島中学校 学校だより>

【平成31年2月号③】

路面凍結による転倒など要注意です!

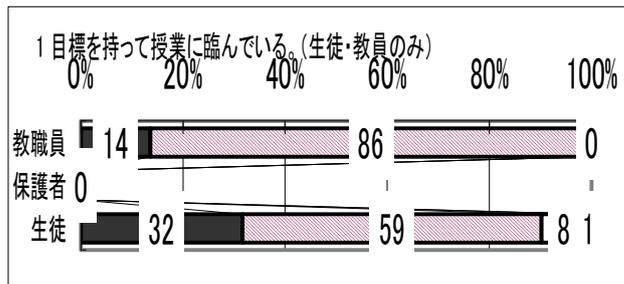
《重点目標》『品格を高め、目標に向かってねばり強く取り組もう』

保護者・学校評議員の皆様からの学校評価アンケートなどでは、今年度も本校の教育活動について概ね肯定的な評価をいただきました。その概要や次年度の改善点について3回にわたりお伝えします。

知育編 (確かな学力を目指して)

1 目標を持って授業に臨んでいる。(生徒・教員のみ)

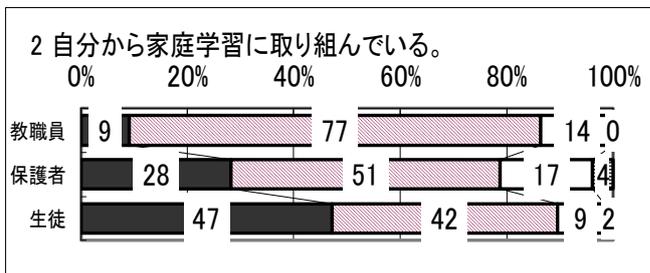
昨年度と比較し、生徒が0.1ポイント高い評価値であった。回答状況からは、A評価について焦点を絞ると、教職員に比べ生徒のA評価の割合が2倍以上となっている。この評価結果の理由としては、①教職員の評価が厳しい、②教職員が目標を持って授業に臨んでいる生徒の実態を正しくとらえていない、③生徒の自己評価が甘い、などが考えられるが、総合的にとらえると、教職員の評価は決して厳しめではなく、生徒の実態を正しくとらえている評価で、生徒は「目標を持って授業に臨む」にふさわしい態度を今以上にとる必要があると考えられる。そのためにも教職員は、授業改善に向け、より目標を意識させ、その目標について自分の取組はどうであったか、どの程度達成できたのかを振り返らせることにより、学力向上に結びつけていく必要がある。



(今後の取組) → 現職教育を中心とした授業改善に加え、生徒にとって課題が明確になるような指導に重点的に取り組んでいく必要がある。県「授業スタンダード」南相馬市「9つの課題」の取組を自校化して、一層推進していく。

2 自分から家庭学習に取り組んでいる。

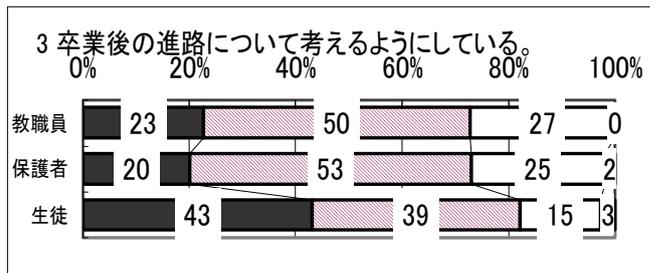
昨年度と比較し、保護者は同じ、教職員は0.2ポイント、生徒は0.3ポイント増加した結果である。大きく増加した理由としては現職教育において、家庭学習を柱の一つに据え、定期テスト計画表を各学年統一ではなく学校全体で統一し、テスト2週間前からはアウトメディアを意識した学習が行えるようにしたこと、定期テストや学期などの節目を機会としてとらえ、具体的に自分の学習を振り返る場を設定したことなどが考えられる。回答状況からは、A評価に焦点を当てると、教職員と生徒との間には、約5倍もの差があり、大きな認識のずれとなって表れている。学級担任は毎日、自主学習ノートの取り組み状況について丁寧にチェック・指導し、励ましたり疑問に答えたりしているが、実際の家庭学習では十分な取組ができていないととらえていない。つまり、生徒は家庭で机には向かうものの、時間を有効に活用し、集中して取り組んでいると言える状態までには至っていないととらえていると思われる。自主学習ノートの提出状況に目を向けると、ほとんどの生徒は自主学習ノートを毎日提出しているが、残念ながら毎日までは提出できていない生徒もいる。また、生徒間でも取り組みに大きな差がある。生徒の実生活に目を向けると、部活動終了後、引き続きスポーツ少年団の練習で時間が割かれる生徒もおり、時間の使い方も課題の一つとなっている。



(今後の取組) → アウトメディアを意識させた取組に加え、帰りの学活で帰宅後にどのように学習を進めるのかを自分で考えて計画を立てることにより、帰宅後にすべきことを自分で考えておくことで、家庭学習に打ち込む実行力を高められるようにすることをはじめ、県「家庭学習スタンダード」の取組を参考にして、一層推進していく。

3 卒業後の進路について考えるようにしている。

夢や希望、進路を自己実現するために欠かすことのできない重要な要素が「学習」であるということを生徒が実感を持って理解することは、その後の学習へ取り組む姿勢、モチベーションを維持・向上させていく上で大変重要なことである。生徒の評価が一番高い結果である。生徒の学年ごとの評価の平均値を見ると1年(2.9)→2年(3.2)→3年(3.5)と学年が上がるにつれて増加している結果となっている。これは、2年、3年で実施している看護や介護の体験教室が進路について考える機会となったため、卒業が迫ってきて進路が明確となったりしていることが理由として考えられる。しかし、教職員・保護者の評価はA評価に焦点を当てると生徒の評価の約1/2である。生徒は進路については考えているものの、それが学習の動機付けとなるまでの関心事項にまではいたっていないととらえることができる。



(今後の取組) → 学級活動やキャリア教育に関する体験活動などを機会としてとらえ、現在の学習が自分の将来に密接につながる重要なキーポイントであることを自分のこととして考えさせ、学習や部活動、生徒会活動など、各種教育活動に目的意識や目標を持ち、現在の時間を有効に活用しようとする態度につなげていく。